

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	【災害対策】坂道の小高い場所に位置しており、近所の民家が少なく孤立的であるが故に、近所からの応援体制がとりにくい面と、坂道の避難路に問題がある。更なる地域への呼びかけによる、確実な応援体制と、とっさの取るべき行動マニュアル(アクションカード)の携帯等についての再確認を期待したい。	①地域住民及び法人と応援協力体制を構築する。 ②坂道の避難路を整備する。 ③有事対策を職員が周知できる。	①・定例会等にて地域住民へ説明し協力を依頼する。・法人の協力体制の確認 ②坂道の避難路の巡回と整備を行う。 ③災害対策マニュアルの確認・周知と訓練の継続	6ヶ月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。